

厚生労働省によると、昨年1年間で大麻取締法違反で摘発されたのは5783人（前年比523人増）で、5年連続過去最多を更新しました。摘発者は20歳未満が初

めて1000人台に達

し、若年層による乱用拡大が浮き彫りになっています。インターネット上やSNSでは、隠語を使った大麻の密売が横行しており、若者が安易に手を出しや

## 大麻犯罪をなくそう

すくなっていることがまん延の要因と考えられます。大麻は「ゲートウェイドラッグ」と呼ばれており、多くの人が大麻から覚醒剤やMDMAなどのより強い薬物に手を出すようになり、薬物がますます。薬物が目の前にやってきたときに「NO!」と自己判断で断れるように、薬物の有害性・危険性をしっかりと伝えましょう。

防犯一口メモ